

航空従事者学科試験問題

P 31

資格	航空通信士	題数及び時間	20題 40分
科目	気象〔科目コード：02〕	記号	C4XX020870

注 意 (1) 「航空従事者学科試験答案用紙」(マークシート)の所定の欄に、「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目」、「科目コード」、「科目コードのマーク」、「資格」、「種類」、「氏名」及び「生年月日」を記入すること。

「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目コード」及び「科目コードのマーク」の何れかに誤りがあると、コンピュータによる採点処理が不可能となるので当該科目は不合格となります。

(2) 解答は「航空従事者学科試験答案用紙」(マークシート)に記入すること。

配 点 1問 5点

判定基準 合格は100点満点の70点以上とする。

- 問 1 国際標準大気(ISA)の諸元について誤りはどれか。
(1) 平均海面高度での気圧は29.92inchである。
(2) 平均海面高度での気温は15℃である。
(3) 平均海面高度での湿度は50%である。
(4) 平均海面高度での密度は1.225kgm⁻³である。
- 問 2 地表面摩擦の影響を受けない上層風の風向と等高線のなす角度についての説明で正しいものはどれか。
(1) 平行に吹く。
(2) 直角に吹く。
(3) 約10度の角度で吹く。
(4) 約30度の角度で吹く。
- 問 3 短距離飛行用飛行場予報(TAF-S)の有効時間として正しいものはどれか。
(1) 発表から2時間
(2) 発表から9時間
(3) 発表から12時間
(4) 発表から24時間
- 問 4 雲量が3/8のときMETARで示される記号で正しいものはどれか。
(1) FEW
(2) SCT
(3) BKN
(4) OVC
- 問 5 飛行場管制所から通報される風向で正しいものはどれか。
(1) 磁方位を報じる。
(2) 真方位を報じる。
(3) 相対方位を報じる。
(4) 偏流修正方位を報じる。
- 問 6 METARで通報される視程で正しいものはどれか。
(1) 最大視程
(2) 最小視程
(3) 飛行視程
(4) 卓越視程
- 問 7 海霧が予想される気象条件で誤りはどれか。
(1) 数ノットの風が吹いていること。
(2) T - Tdが3℃以上である。
(3) 海面温度が20℃より冷たい。
(4) 接地逆転がある。
- 問 8 温暖前線に伴った天気現象で誤りはどれか。
(1) 一般に層状の雲が広範囲に広がり、前線の接近とともに雲底は低くなる。
(2) 前線の進行方向では低シーリングや悪視程をもたらすことがある。
(3) この前線には積雲や積乱雲が発生することはない。
(4) 雨域は広範囲になることが多い。

- 問 9 北半球の高気圧の風の吹き方で正しいものはどれか。
 (1) 反時計回りに吹き出す。
 (2) 時計回りに吹き出す。
 (3) 時計回りに吹き込む。
 (4) 反時計回りに吹き込む。
- 問 10 夏季の日本にあらわれる気団で正しいものはどれか。
 (1) 小笠原気団
 (2) オホーツク気団
 (3) 揚子江気団
 (4) シベリア気団
- 問 11 ボイス・バロットの法則で正しいものはどれか。
 (1) 北半球で風を背にしたとき低気圧は右にある。
 (2) 北半球で風に向かって立ったとき低気圧は右にある。
 (3) 南半球で風を背にしたとき低気圧は左にある。
 (4) 北半球、南半球とも、風を背にしたとき低気圧は左にある。
- 問 12 海上警報の種類の説明で正しいものはどれか。
 (1) W : 乱流警報
 (2) GW : 一般警報
 (3) SW : 暴風警報
 (4) TW : 低気圧警報
- 問 13 台風の定義について正しいものはどれか。
 (1) 温帯低気圧で最大風速が34 m/sec以上のものをいう。
 (2) 温帯低気圧で最大風速が34 kt以上のものをいう。
 (3) 熱帯低気圧で最大風速が34 kt以上のものをいう。
 (4) 熱帯低気圧で最大風速が34 m/sec以上のものをいう。
- 問 14 気象通報式の特徴を表す記号について (a) ~ (d) の正誤の組み合わせについて、
 (1) ~ (4) の中で正しいものはどれか。
 (a) 散在 : V C
 (b) 部分 : P R
 (c) 低い : B L
 (d) 高い : D R
- | | (a) | (b) | (c) | (d) |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| (1) | 正 | 誤 | 誤 | 正 |
| (2) | 正 | 誤 | 正 | 正 |
| (3) | 誤 | 正 | 誤 | 誤 |
| (4) | 誤 | 正 | 正 | 誤 |
- 問 15 METARにおける視程障害現象を表す記号の説明で誤りはどれか。
 (1) HZ : 肉眼では見えないごく小さい乾いた粒子が、大気中に浮遊している現象で、視程が5,000m以下の場合
 (2) FG : ごく小さな水滴が大気中に浮遊する現象で、視程が1,000m未満の場合
 (3) BR : ごく小さい水滴または湿った吸湿性の粒子が大気中に浮遊している現象で、視程が1,000m以上5,000m以下の場合
 (4) FU : ごく小さな水滴が大気中に浮遊する現象で、視程が5,000m以下の場合

問 16 CAVOKの定義について(a)～(e)の正誤の組み合わせについて、
(1)～(4)の中で正しいものはどれか。

- (a) 視程が8km以上であること。
- (b) 雲が3,000ftまたは最低扇形別高度のいずれか高い高度未満にないこと。
- (c) 地上風が無風であること。
- (d) すべての高度にわたって積乱雲、塔状積雲がないこと。
- (e) 天気略号表に該当する現象がない。

	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
(1)	正	正	誤	正	正
(2)	正	誤	正	誤	誤
(3)	誤	誤	誤	正	正
(4)	誤	正	正	誤	誤

問 17 850hPa天気図の説明として誤りはどれか。

- (1) 対流圏の中間層にあたり非発散高度に近い。大気の流れを知るために最適である。
- (2) この高さの暖気移流は雨の予報に利用される。
- (3) 山岳地帯をのぞけば下層大気の代表的な値を示す。
- (4) 前線系の解析に最適である。

問 18 上層気圧に対応する高度について(a)～(d)の正誤の組み合わせについて、
(1)～(4)の中で正しいものはどれか。

- (a) 300hPa 約30,000ft
- (b) 500hPa 約15,000ft
- (c) 700hPa 約10,000ft
- (d) 850hPa 約 5,000ft

	(a)	(b)	(c)	(d)
(1)	正	誤	誤	正
(2)	正	誤	正	正
(3)	誤	正	正	正
(4)	正	誤	正	誤

問 19 ある空港において巻雲、巻層雲、高層雲、乱層雲が順次観測された。今後予想される
気象現象で正しいものはどれか。

- (1) 高気圧の持続
- (2) 寒冷前線の接近
- (3) 気温の低下
- (4) 温暖前線の接近

問 20 METARにおける風向風速の表示の説明で(a)～(d)の正誤の組み合わせ
について、(1)～(4)の中で正しいものはどれか。

- (a) 平均風速が4kt以上で10分間の風向変動幅が180度以上の場合は、平均風向、風速
に続いて変動する風向の両端の値が「V」を挟んで時計回りに示される。
- (b) 平均風速が4kt以下の場合は「0000KT」と示される。
- (c) 観測時刻前10分間の最大瞬間風速が、平均風速を10kt以上上回っている場合は
平均風速の後に「G」を前置して最大瞬間風速が示される。
- (d) 平均風速が3kt以下の場合で風向変動幅が60度以上ある場合「VRB+風速」で
示される。

	(a)	(b)	(c)	(d)
(1)	正	誤	正	誤
(2)	正	誤	誤	正
(3)	誤	正	誤	正
(4)	誤	誤	正	正